



輝いている人
地域みんなの心を
まつりでつなげたい

第43回総社市民まつり

雪舟フェスタ

8月5日(土) 16:00~

※雨天順延の場合は8月6日(日)



Schedule

スケジュール

※7月13日現在

市民会館	
8:30 ~ 10:00	青空市
8:30 ~ 10:00	バザー
13:00 ~ 16:00	カラオケ大会
13:00 ~ 16:00	お茶席
高梁川河川敷 催し物特設ステージ	
16:00 ~ 16:07	オープニング
16:09 ~ 16:22	拳志道空手
16:24 ~ 16:37	318一族
16:39 ~ 16:47	すずちゃん6歳
16:49 ~ 17:02	Lovely・エンジェルバトン
17:04 ~ 17:17	team Nazuki
17:19 ~ 17:32	Ac☆Fam
17:34 ~ 17:47	松玉会
17:49 ~ 18:04	来ひん紹介
18:06 ~ 18:55	ええとこ囃し踊りコンテスト
19:03 ~ 19:33	総おどり
19:36 ~ 19:51	うちわ抽選
19:56 ~ 20:16	備中温羅太鼓
20:21 ~ 20:35	踊りコンテスト表彰式
20:36 ~ 20:42	フィナーレ (ええとこ囃し生演奏)
20:42 ~ 21:00	花火

◆8月5日の交通規制



バスは午後3時30分以降、約10分間隔で運行します。

※小学生書道展は8月5日(土)から14日(月)まで、天満屋ハピータウンリブ総社店で開催
※会場には花火観客席を設けます。堤防の斜面部分は立ち入り禁止のため、規制ロープを張っています

問い合わせ 総社市民まつり実行委員会 (☎② 1126)
雪舟フェスタ公式ホームページ <http://www.sessyu-festa.com/>



PRポスターをデザイン
森谷美里さん (総社南高校3年) (写真左)
うちわ抽選のうちわをデザイン
岡本育真さん (阿曾幼稚園) (写真右)

総社市民まつり実行委員会では、まつりのPRポスターとうちわのデザインを公募。ポスターが採用された森谷さんは「女の子を金魚に見立て、ストーリー性をもたせました。ポスターを見て、祭りに行きたいと思ってほしい」と。うちわが採用された岡本さんは「きれいな花火を見ている様子を描いた」と話してくれました。
※公募作品は、8月31日(木)まで天満屋ハピータウンリブ総社店で展示します

今年の総社市民まつりの実行委員長を務める

総社青年会議所理事長

大田 茂さん (西阿曾)

8月5日に高梁川河川敷グラウンドで開催される総社市民まつり雪舟フェスタの実行委員長を務めるのが大田茂さんだ。

今年のスローガンは、「まつりでつながる、みんなの“こころ”を楽しくなければまつりじゃない」。メンバー25人の「まつりで地域みんなの心をつなげたい。参加者はもちろん、主催者も楽しめる成熟したまつりを目指したい」という思いを込めた。

昨年からまつりのうちわのデザインを市内の幼稚園児から募集。今年は92点の応募があり、盛り上げに役買ってくれている。また、例年ある花火では、スローガンにもあるように、市民全体が参加できる新たな企画も準備中だそう。「期待してほしい」と目を細める。まつりのメインは総おど

り。さらに盛り上げるため、風物詩の一つである露店にも力を入れていく。プロアマで全120店舗が出店予定だ。

まつりに携わって12年。自身も総社で育ち、郷土に対する思いは強い。直前の1週間は、仕事の合間に会場に詰めて、当日も早朝の準備から深夜の片付けまで。「終わったときの疲労感と充実感で肩を組んで泣く仲間もいる。大人の部活みたい」と笑う。

今年も総社青年会議所が創立50周年を迎える節目の年。「OBも毎年まつりに協力してくれている。先輩たちの功績を形に変えるのが自分たちの役割。9月に行う予定の記念事業や式典に向けても、弾みをつけたい」と力強く語る目には、確かにまつりの成功が映っていた。